

問1 四国地方に位置するある県は、2016年の統計においてレモンの収穫量が全国の20.8%を占めており、広島県に次いで国内第2位の産地となっています。この県として正しい名称を答えなさい。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 香川県

2. 高知県

3. 徳島県

4. 愛媛県

問2 日本海側の鳥取、瀬戸内沿岸の高松、太平洋側の高知の三都市における雨温図の統計を比較した際、高松の降水量が他の二都市に比べて著しく少なくなる理由を、周辺の地形的特徴に触れて述べたものを選びなさい。（2020年 島根県公立入試 類似）

1. 高松は標高の高い山々に囲まれた盆地状の地形であり、周辺の都市に比べて上昇気流が発生しにくく、常に乾燥した下降気流にさらされるため。

2. 太平洋からくる湿った空気が四国山地で雨を降らせた後、高松を通り越してさらに北にある鳥取付近で再び雨を降らせるという循環構造があるため。

3. 日本海から吹き込む冬の季節風が中国山地を越える際に水分を失い、さらに四国山地を越える際に温められることで高松周辺の雨雲が消滅するため。

4. 鳥取は冬の季節風、高知は夏の季節風や台風の影響で降水が増えるが、高松は二つの山地に挟まれてそれらの湿った空気が届きにくい。

問3 日本の主な工業地域・地帯における製品出荷額の内訳を示した統計において、機械類の割合が約3割にとどまる一方で、化学工業が約2割、金属工業が1割強を占め、他の工業地域に比べて化学や金属などの基礎素材産業の割合が高い特徴を持つ工業地域はどれですか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）

1. 阪神工業地帯

2. 北九州工業地域

3. 瀬戸内工業地域

4. 中京工業地帯

問4 四国地方に位置する徳島県の統計では、年間商品販売額が1999年の約2兆1千億円をピークに、2014年には約1兆3千億円まで減少しています。本州四国連絡橋の整備が進んだ時期に、このような統計結果が見られるようになった背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 交通網の整備により県外からの人口流入が急増し、供給過多となって地元の商店が競争に敗れたため。

2. 交通網の整備によって物流のコストが下がり、地元で販売される商品の価格が全体的に安くなったため。

3. 大都市への移動が便利になったことで、地元の住民が関西方面などの大都市で買い物をするようになったため。

4. 交通網の利便性が高まった結果、地元の住民が買い物よりも観光に時間を割くようになり、消費が分散したため。

問5 2022年の統計において、ため池の数が多い上位3県は兵庫県（22,047）、広島県（18,155）、香川県（12,269）となっています。これらの県で共通してため池が多く作られてきた背景として、正しいものはどれですか。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 内陸部で大規模な河川が不足しており、工業用水を安定的に供給するための貯水施設が必要だったため。

2. 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。

3. 冬の降雪量が非常に多く、春先の雪解けによる洪水を防ぐための調節池として活用するため。

4. 標高が高い地域が多く河川の勾配が急であるため、生活用水を確保するダム の代わりとして整備されたため。

問6 日本の諸地域のうち、四国地方の都市とその特徴について述べた文として、高松市の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、野菜の促成栽培が盛んに行われている高知県の県庁所在地である。

2. 四国地方で最大の人口を抱え、古くからの温泉や城下町としての歴史を持つ愛媛県の県庁所在地である。

3. 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。

4. 明石海峡大橋を通じて兵庫県と結ばれており、四国東部の交通の拠点となっている徳島県の県庁所在地である。

問7 中国・四国地方の農業産出額の内訳を比較した際、愛媛県ではかんきつ類の生産が盛んなため「果実」の割合が非常に高いという特徴があります。これに対し、高知県の農業産出額の構成において最も大きな割合を占め、約4割に達している部門はどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 果実

2. 畜産

3. 野菜

4. 米

問8 地形図上に引かれた二地点間の高低差を垂直方向の断面で示したものを断面図といいます。標高332.4mの高尾山があるA点から、等高線のほとんどない境港港付近のB点に向かって直線を引いたとき、その直線上における地形の断面の様子を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）

1. A点付近は平坦な土地が広がり、B点に近づくにつれて標高が高く斜面が急になる。

2. A点付近は標高が高く斜面が急で、B点に近づくにつれて標高が下がり平坦になる。

3. A点からB点まで、標高の変化がほとんど見られない一定の高さの台地が続く。

4. A点からB点に向かって、中央部が大きく凹んだ盆地のような形状が続く。

問9 本州四国連絡橋（瀬戸大橋）の開通に関連して、交通の高速化が社会にもたらした仕組みや背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 高速道路と鉄道が同じ橋を通る併用橋として整備され、人や物の移動の効率化と移動時間の短縮が図られた。

2. 瀬戸内海沿岸に新しい工業団地を造成するために、橋の橋脚を利用した大規模な水力発電所の建設が行われた。

3. フェリーによる海上輸送を完全に廃止し、すべての物流を鉄道輸送に一本化することを目的として建設された。

4. 橋の建設に合わせて周辺の海域がすべて埋め立てられたため、四国地方の深刻な水不足が解消されるきっかけとなった。

問10 高速交通網の整備によって地方と大都市の間の移動が容易になった結果、地方の住民が買い物などのために大都市へ流出し、地元の商業活動が衰退してしまう現象を何といいますか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. ヒートアイランド現象

2. ストロー現象

3. スプロール現象

4. ドーナツ化現象

問11 香川県高松市の年間降水量は約1080mmであり、日本海側の鳥取市（約1910mm）や太平洋側の高知市（約2550mm）と比べて非常に少なくなっています。このように、瀬戸内地方で年間を通じて降水量が少なくなる地形的・気象的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）

1. 周辺に高い山地がないため、湿った空気が雨を降らせることなく通過してしまうため。

2. 暖流である日本海流の影響により、沿岸部の気温が上昇して乾燥した空気が停滞するため。

3. 緯度が低いために蒸散作用が激しく、雲が発達する前に水分が消失してしまうため。

4. 冬の季節風が中国山地に、夏の季節風が四国山地によってさえぎられるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 愛媛県	愛媛県は、瀬戸内海に面した温暖な気候と、日当たりの良い傾斜地が多いという地形的条件を活かし、古くから柑橘類の栽培が盛んに行われてきました。みかんの主要産地として知られていますが、近年ではレモンの生産量でも全国上位に位置しており、広島県と共に国内の主要な産地を形成しています。
問2	答え 4 鳥取は冬の季節風、高知は夏の季節風や台風の影響で降水が増えるが、高松は二つの山地に挟まれてそれらの湿った空気が届きにくい ため。	日本の気候は、季節風が山地を越える際にその山脈の風上側に雨や雪を降らせる特徴があります。日本海側の都市は冬に、太平洋側の都市は夏や台風時に降水量が増加しますが、中国地方から四国地方へ南北に横断する地形を見ると、高松は二つの高い山地の中間に位置しています。このため、どちらの季節からの湿った空気も遮断され、降水量が抑えられる結果となります。
問3	答え 3 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、高度経済成長期に整備された石油化学コンビナートや製鉄所が現在も大きな役割を果たしています。自動車産業が圧倒的なシェアを占める中京工業地帯（機械が約7割）などと比較すると、化学工業や金属工業といった重化学工業の割合が高いことが、出荷額の内訳における大きな特色となっています。
問4	答え 3 大都市への移動が便利になったことで、地元の住民が関西方面などの大都市で買い物を するようになったため。	交通網の整備は本来、地域経済の活性化を期待して行われますが、徳島県のように大都市圏（関西方面）に近い地域では、住民が大都市へ容易に行けるようになったことで、地元での消費が減少する事態を招きました。統計データに見られる販売額の減少は、交通の便が良くなったことで地方の購買力が大都市に吸い寄せられた結果であり、これをストロー現象と呼びます。人口減少や少子高齢化だけでなく、こうした交通網による外部への流出も、地方の消費に大きな影響を与えています。
問5	答え 2 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があった ため。	瀬戸内海に面した兵庫県、広島県、香川県などは、中国山地や四国山地に阻まれて雨が少ない「瀬戸内の気候」に属しています。特に稲作が盛んな地域では、夏場の水不足が深刻な問題となるため、古くから雨水を蓄えておく「ため池」が数多く作られ、農業用水として利用されてきました。
問6	答え 3 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川 県の県庁所在地である。	高松市は瀬戸大橋を通じて岡山県とつながっており、四国のなかでも特に本州との結びつきが強い都市です。他の選択肢はそれぞれ徳島市、松山市、高知市の特徴を述べています。四国地方の学習では、これら4つの県庁所在地の位置関係と、本州とのつながり方（ルート）の違いを理解しておくことが重要です。
問7	答え 3 野菜	高知県は、ビニールハウスを利用した促成栽培によって、なす、ピーマン、きゅうりなどの生産が非常に盛んです。そのため、農業産出額の内訳においては「野菜」の占める割合が全国平均と比較しても極めて高く、県を代表する農業の特色となっています。
問8	答え 2 A点付近は標高が高く斜面が急で、B点に近づくとつれて標高が下がり平坦になる。	地形図において等高線の間隔が密である部分は傾斜が急であることを示し、間隔が広い、あるいは等高線がほとんどない部分は平坦な土地であることを示します。標高約332mの山地であるA点から港のあるB点へ向かう場合、断面図では始点が高く、終点に向かって急激に下がり、その後、海に近い平坦な線が描かれることになります。
問9	答え 1 高速道路と鉄道が同じ橋を通る併用橋として整備され、人や物の移動の効率化と移動時間の短縮が図られた。	瀬戸大橋は、上部に高速道路、下部に鉄道が通る「道路・鉄道併用橋」として建設されました。これにより、自家用車やトラックだけでなく、JRの快速列車や特急列車による迅速な移動が可能になりました。この交通インフラの整備は、本州と四国の経済的な一体化を促進する重要な背景となりました。
問10	答え 2 ストロー現象	交通網の整備により、地方から大都市へのアクセスが向上すると、消費者がより品ぞろえの豊富な大都市へと「吸い寄せられる」ように流出することがあります。この様子を、コップの中の飲み物がストローで吸い上げられる様子に例えてストロー現象と呼びます。利便性の向上が、かえって地方の消費や商業にマイナスの影響を与える側面を説明する際に用いられます。
問11	答え 4 冬の季節風が中国山地に、夏の季節風が四国山地によってさえぎられるため。	日本の気候は季節風の影響を強く受けますが、瀬戸内地方は北側に中国山地、南側に四国山地が並行して走る地形となっています。冬は日本海側から吹く湿った季節風が中国山地によってさえぎられ、夏は太平洋側から吹く湿った季節風が四国山地によってさえぎられます。それぞれの風が山地を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山地に挟まれた瀬戸内沿岸には水分を失った乾燥した空気が流れ込むことになり、年間を通じて降水量が少なくなります。

- 問1 宮崎平野や高知平野などの冬でも温暖な地域では、ビニールハウスなどの施設を利用してピーマンやなすなどの夏野菜を栽培し、本来の収穫時期よりも早い冬から春にかけて出荷する工夫が行われています。このような栽培方法を採用する最大の利点は何ですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 大都市に近い立地を活かして、輸送コストを抑えながら新鮮な状態で出荷できる点 | 2. 同じ土地で一年に二度、同じ作物や異なる作物を栽培して収穫量を増やす点 | 3. 冷涼な気候を利用して収穫時期をあえて遅らせることで、供給を安定させる点 | 4. 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ出すことで、有利な価格で販売できる点 |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問2 鳥取県、島根県、岡山県、広島県の4県の統計を比較した際、人口が最も少なく、かつ県内に戦国時代から江戸時代にかけて世界経済に大きな影響を与えた銀山の遺跡を有している県を答えなさい。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 島根県 | 2. 岡山県 | 3. 広島県 | 4. 鳥取県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問3 岡山県の沿岸部に広がる干拓地での農業経験や技術は、現在、日本国内にとどまらず海外でも高く評価されています。その技術が主にどのような目的で役立てられているか、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|---------------------------|---------------------|----------------------|
| 1. 寒冷地におけるビニールハウス栽培の導入 | 2. 大都市近郊における高層ビル内での植物工場建設 | 3. 熱帯雨林における焼畑農業の効率化 | 4. 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業 |
|------------------------|---------------------------|---------------------|----------------------|
- 問4 本州四国連絡橋の3つのルートのうち、岡山県を起点として香川県へとつながる「児島・坂出ルート」が持つ、他の2つのルート（神戸・鳴門ルート、尾道・今治ルート）にはない交通上の大きな特徴を説明したものとして、正しいものを選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 本州と四国を島を介さずに直接一つの橋だけで結んでいる。 | 2. 有料道路ではなく、一般国道として無料で通行することができる。 | 3. 自転車や歩行者が専用道路を通じて渡ることができる唯一のルートである。 | 4. 3つのルートの中で唯一、鉄道が走行できる構造になっている。 |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
- 問5 2016年の香川県における外国人延べ宿泊者数は約25万人を記録し、2012年から4年間で大幅な伸びを見せました。この期間の動向や統計の詳細について述べた文として、適切なものを選択してください。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 2016年の宿泊者数は2012年の3倍以下に抑えられており、特定の地域に偏らないバランスの良い増加となっている。 | 2. 宿泊者数は急増しているが、宿泊日数で見ると1人あたりの平均宿泊数は全国平均を大きく下回っている。 | 3. 延べ宿泊者数は増加しているが、その構成比では欧米諸国が台湾や韓国を上回っている。 | 4. 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。 |
|---|---|---|---|
- 問6 岡山県の産業の特色について、土地の利用状況と生産品目の組み合わせとして正しい説明はどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 火山灰が堆積した広大な台地でサツマイモや茶の栽培が行われ、臨海部ではロケットの打ち上げ施設などが整備されている。 | 2. 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。 | 3. 太平洋に面した温暖な気候を利用して、平野部では茶やみかんの栽培が行われ、臨海部ではオートバイの製造が盛んである。 | 4. 広大な平野部では大規模な機械化農業による稲作が行われ、山間部では冷涼な気候を活かしたキャベツの栽培が盛んである。 |
|---|--|---|---|
- 問7 中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|--------------------|--------------------|------------------------|
| 1. 2県（鳥取県、山口県） | 2. 3県（岡山県、広島県、山口県） | 3. 3県（鳥取県、広島県、山口県） | 4. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県） |
|----------------|--------------------|--------------------|------------------------|
- 問8 愛媛県の工場の分布を示した資料において、特に東部の沿岸部に工場を表す「▲」の記号が密集していることが確認できます。この地域のように、大規模な工場が海岸沿いに集中的に立地している主な理由として、石油化学工業の特性から考えて最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---|--|
| 1. 内陸部よりも地価が高く、高度な技術を持つ労働者が多く住んでいるから | 2. 周辺の人口が多いため、製品を消費する巨大な市場がすぐ近くにあるから | 3. 工業に必要な大量の電力を確保するために、水力発電所が近くに多く建設されているから | 4. 原料である原油を海外から輸入したり、製品を輸出したりするための大型船が接岸しやすいから |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---|--|
- 問9 中国・四国地方の各県の産業構造について、統計に現れる背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 香川県で果実産出額が一定の割合を占めるのは、季節風を遮る高い山脈がないため、年間を通じて降水量が非常に多いからである。 | 2. 山口県で重化学工業が発達しているのは、広大な平野部を利用して大規模なシリコンバレーが形成されたからである。 | 3. 中国・四国地方のすべての県において、共通して人口が増加傾向にあるのは、本州四国連絡橋の整備によりストローク現象が解消されたからである。 | 4. 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ島居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。 |
|--|--|--|---|
- 問10 日本の諸地域のうち、香川県の高松市などに代表される瀬戸内地域の気候において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因は何ですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため | 2. 標高の高い中国山地と四国山地に挟まれた盆地状の地形で、常に上昇気流が発生して雲が消滅するため | 3. 南側の四国山地が台風の接近を完全に防ぎ、夏から秋にかけての降水がほとんど見られないため | 4. 北側の中国山地から吹き下ろす冷たい風が、冬の間に大量の雪を降らせて空気中の水分を奪うため |
|---|---|--|---|
- 問11 岡山県と香川県の間を移動する際、かつては宇野港と高松港を繋ぐフェリーが主な交通手段であり、最短でも約2時間10分を要していました。しかし、瀬戸中央自動車道が開通したことで、鉄道や自動車を利用した移動時間は最短で約1時間13分へと大幅に短縮されました。このように、交通網の整備によって目的地へ到達するための時間が短くなることを何と呼びますか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|-----------|-------------|
| 1. 物理的距離の短縮 | 2. 時間距離の短縮 | 3. 経済圏の拡大 | 4. 交通網の密度向上 |
|-------------|------------|-----------|-------------|
- 問12 愛媛県の農業産出額において、果実の占める割合が他の都道府県と比較して非常に高い水準にある理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 大規模な平野を活用し、機械化された果樹園が広がっているため | 2. 冷涼な気候を活かし、リンゴやサクランボの生産に特化しているため | 3. 日当たりの良い傾斜地が多く、かんきつ類の栽培に適しているため | 4. 都市近郊に位置し、鮮度が重視される高級果実を生産しているため |
|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ出すことで、有利な価格で販売できる点	冬でも暖かい気候の特性を活かし、ビニールハウスなどで作物の成長を早める栽培方法は促成栽培と呼ばれます。この方法の主な目的は、一般的な産地からの出荷が本格化する前の、品薄で市場価格が高い時期を狙って出荷することにあります。これにより、農家は高い収益を得ることが可能となります。
問2	答え 1 島根県	島根県には、かつて大量の銀を産出し、2007年に世界遺産（文化遺産）に登録された石見銀山遺跡があります。この県は中国地方の日本海側に位置しており、近隣の鳥取県や、瀬戸内海側の岡山県、広島県といった4県の中では、人口が最も少ないという統計的特徴を持っています。
問3	答え 4 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業	岡山県の干拓地農業で培われた、土壌の塩分を取り除く技術や、厳しい環境下で植物を育てるノウハウは、海外の乾燥地において大きな課題となっている「塩害（土壌への塩類集積）」の対策に非常に有効です。このため、砂漠を緑化し農地へと変える国際的なプロジェクトなどに、岡山の農業技術が応用されています。
問4	答え 4 3つのルートの中で唯一、鉄道が走行できる構造になっている。	岡山県と香川県を結ぶ児島・坂出ルート（瀬戸大橋）は、本州四国連絡橋の中で唯一、JRの列車が走行する鉄道道路併用橋となっています。これにより、特急列車や貨物列車が四国と本州を直接行き来することが可能になりました。自転車や歩行者が渡れるのは「しまなみ海道（尾道・今治ルート）」の特徴です。
問5	答え 4 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。	香川県における外国人延べ宿泊者数は2012年から2016年にかけて3倍を超える非常に高い伸び率を記録しており、統計資料でも「急増」として示されています。この成長を牽引しているのはアジア圏からの観光客であり、特に2016年時点で全体の26.5%を占める台湾の影響が顕著です。宿泊者数が3倍以下であるという理解や、欧米諸国がアジア圏を上回っているという記述は、当時の統計データとは異なります。
問6	答え 2 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。	岡山県は南部が瀬戸内海に面しており、大規模な港湾設備を活かして原料を輸入し、石油製品や鉄鋼、自動車を生産する臨海型の工業が発展しました。これと並行して、県内の中央部に広がる丘陵地では、瀬戸内特有の温暖な気候を背景に、白桃やブドウ（マスカット）といったブランド力の高い果樹農業が確立されています。他の選択肢は、それぞれ北海道や東北、静岡県、鹿児島県の特徴を記述したものです。
問7	答え 3 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問8	答え 4 原料である原油を海外から輸入したり、製品を輸出したりするための大型船が接岸しやすいから	石油化学工業は、原料となる原油のほぼ全量を海外からの輸入に頼っています。また、生産される製品も大量であるため、大型タンカーや貨物船による輸送が最も効率的です。そのため、愛媛県の今治市や西条市などの沿岸部では、港湾設備の整った場所に大規模な工場を配置し、海上輸送の利便性を最大限に活用する仕組みが整えられています。
問9	答え 4 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ鳥居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。	広島県の統計で外国人宿泊者数が多い背景には、国際的な平和記念都市としての認知度や、日本三景の一つである厳島神社などの強力な観光資源の存在があります。一方、香川県（瀬戸内側）は山地に囲まれて降水量が少なく、ため池が作られるほどの地域であり「降水量が非常に多い」という説明は誤りです。また、多くの地方自治体と同様に人口減少は共通の課題となっています。
問10	答え 1 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため	瀬戸内地域は北を中国山地、南を四国山地という険しい山地に挟まれています。夏は太平洋側から吹く湿った季節風が四国山地によって、冬は日本海側から吹く湿った季節風が中国山地によってそれぞれ遮られます。湿った空気は山を越える際に雨や雪を降らせるため、それらの山を越えて瀬戸内側に吹き込む風は乾燥した状態になり、結果として年間降水量が少なくなります。
問11	答え 2 時間距離の短縮	交通手段が発達したり、新たな道路や橋が整備されたりすることで、2地点間の移動に必要な時間が短くなることを「時間距離の短縮」と言います。本州四国連絡橋の整備により、以前はフェリーへの乗り換えや待ち時間が必要だった本州と四国の移動が、陸上交通のみでスムーズに行えるようになったことが大きな要因です。
問12	答え 3 日当たりの良い傾斜地が多く、かんきつ類の栽培に適しているため	愛媛県の農業産出額で果実の割合が高い背景には、その地形と気候があります。瀬戸内海沿岸を中心に日当たりの良い傾斜地が多く、水はけも良いため、かんきつ類の栽培に最適な環境が整っています。このため、米作り中心の平野部が多い地域とは異なり、付加価値の高い果実が農業経済の柱となっています。

- 問1 瀬戸内海の沿岸部に位置する工業地域において、石油化学コンビナートや製鉄所などの大規模な工場が建設され、重化学工業が発達した主な理由として最も適切なものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 内陸部に広大な平坦地があり、安価で豊富な工業用水を確保しやすいため | 2. 大消費地である東京や大阪の間に位置し、高速道路による陸上輸送が容易なため | 3. かつて周辺に大規模な炭鉱があり、エネルギー源を現地で調達できたため | 4. 原料の輸入や製品の搬出に便利な海上交通の利便性を活かすため |
|--------------------------------------|---|--------------------------------------|----------------------------------|
- 問2 香川県は瀬戸内式の気候に属し、全国的に見ても降水量が少ないため、古くから干ばつによる被害に悩まされてきました。この問題を解決するため、徳島県を流れる吉野川から、山を貫くトンネルなどの導水路を通じて水を引く大規模な利水施設が建設されました。この施設の名称として正しいものを選択してください。 (2023年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 香川用水 | 2. 愛知用水 | 3. 讃岐用水 | 4. 吉野川疎水 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問3 中国・四国地方にある県のうち、県域の北側が広く日本海に面しており、瀬戸内海には面していない県はどこですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 広島県 | 2. 兵庫県 | 3. 香川県 | 4. 鳥取県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 本州四国連絡橋の3つのルートのうち、世界最長の吊り橋である明石海峡大橋を含む「神戸・淡路・鳴門ルート」における、2000年から2016年にかけての交通量と旅客輸送の変化について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 通行台数は増加しているものの、環境保護の観点から大型の乗合バスの通行が制限されたため、旅客輸送の主体は鉄道に移行した。 | 2. 年間の通行台数は約427万台減少しており、それに伴って本州と四国を結ぶ移動手段は乗合バスからフェリーへと回帰している。 | 3. 年間の通行台数が約427万台増加して1300万台を超え、徳島県と兵庫県の間を結ぶ乗合バスの旅客輸送人員も増加傾向にある。 | 4. 通行台数は1300万台前後で横ばいであるが、景気の影響によって貨物輸送量と乗合バスの旅客数はともに大幅に減少している。 |
|--|--|---|--|
- 問5 日本の諸地域のうち、香川県の高松市などに代表される瀬戸内地域の気候において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因は何ですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 標高の高い中国山地と四国山地に挟まれた盆地状の地形で、常に上昇気流が発生して雲が消滅するため | 2. 北側の中国山地から吹き下ろす冷たい風が、冬の間に大量の雪を降らせて空気中の水分を奪うため | 3. 南側の四国山地が台風の接近を完全に防ぎ、夏から秋にかけての降水がほとんど見られないため | 4. 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため |
|---|---|--|---|
- 問6 ある統計資料において、果実産出額が497億円に達し、近隣の県や三重県などの他県と比較しても非常に高い数値を示している県があります。この県では、瀬戸内地方の温暖な気候を活かして、みかんなどの柑橘類の生産が盛んに行われています。この特徴に合致する県はどこですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 青森県 | 2. 宮崎県 | 3. 和歌山県 | 4. 愛媛県 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問7 中国地方の日本海側に位置する鳥取県における産業や農業の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。 | 2. 降水量が極めて少なく、農業産出額の大部分を綿花栽培が占めている。 | 3. 温暖な気候と豊かな降水量を生かして茶の栽培が全国1位となっている。 | 4. 工業の製造品出荷額が全国上位であり、農業では米の生産割合が80%を超えている。 |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|--|
- 問8 多くの都道府県でなすの出荷量が増加する夏から秋にかけては、市場におけるなすの平均価格が下落する傾向にあります。これに対し、高知県は冬から春にかけての出荷量を大幅に増やす戦略をとっていますが、その目的として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|---|
| 1. 夏場に発生しやすい台風の被害を避けるため、収穫時期を半年遅らせるため | 2. 冬から春にかけての冷涼な気候を好む特定の品種を、大規模に栽培するため | 3. 他の産地の出荷が少なく市場価格が高騰する時期を狙い、高い利益を得るため | 4. 近隣の消費地への輸送コストを削減し、安価で新鮮な野菜を大量に供給するため |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|---|
- 問9 地形図上に引かれた二地点間の高低差を垂直方向の断面で示したものを断面図といいます。標高332.4mの高尾山があるA点から、等高線のほとんどない境港港付近のB点に向かって直線を引いたとき、その直線上における地形の断面の様子を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---------------------------------------|
| 1. A点付近は平坦な土地が広がり、B点に近づくにつれて標高が高く斜面が急になる。 | 2. A点からB点まで、標高の変化がほとんど見られない一定の高さの台地が続く。 | 3. A点付近は標高が高く斜面が急で、B点に近づくにつれて標高が下がり平坦になる。 | 4. A点からB点に向かって、中央部が大きく凹んだ盆地のような形状が続く。 |
|---|---|---|---------------------------------------|
- 問10 高知県で野菜の農業産出額が非常に高い主な理由と、その栽培方法の名称として正しい組み合わせはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 広大な平野を活かして、大型機械を導入し米と麦を交互に育てる「二毛作」が盛んだから。 | 2. 標高の高い地域の冷涼な気候を利用して、野菜の出荷時期を通常より遅らせる「抑制栽培」が盛んだから。 | 3. 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。 | 4. 大都市への近さを活かして、収穫から消費までの時間を短縮し鮮度を保つ「近郊農業」が盛んだから。 |
|--|---|--|---|
- 問11 本州四国連絡橋の3つのルートのうち、広島県尾道市と愛媛県今治市を結び、サイクリングロードとしても人気が高い「しまなみ海道」が含まれるルートの名称として正しいものを選択してください。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|-------------|-------------|
| 1. 神戸・鳴門ルート | 2. 明石海峡ルート | 3. 尾道・今治ルート | 4. 児島・坂出ルート |
|-------------|------------|-------------|-------------|
- 問12 1985年から2015年にかけての四国地方と他地域間の移動手段を調査した統計において、1985年には全体の一定割合を占めていた船舶の利用が減少し、代わって自動車が全体の約3分の2を占めるほどに急増しました。このような交通手段の変化をもたらした主な要因として正しいものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 格安航空路線の拡大により、人々の移動手段の大部分が航空機へ転換されたこと | 2. 本州と四国を結ぶ3つのルートの本州四国連絡橋が完成し、陸上交通網が整備されたこと。 | 3. 瀬戸内海での船舶事故を防ぐために、旅客船の航行が全面的に禁止されたこと。 | 4. 鉄道網の高速化が進み、自家用車よりも鉄道による移動が一般的になったこと。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 原料の輸入や製品の搬出に便利な海上交通の利便性を活かすため	瀬戸内工業地域は、波が穏やかな瀬戸内海に面しており、大型船が接岸しやすい臨海部に工場が立地しています。海外から輸入する鉄鉱石や原油などの重い原料を大量に運び込み、また製品を積み出すのに適した海上交通の利便性を最大限に活用したことで、石油化学コンビナートなどの重化学工業が発展しました。
問2	答え 1 香川用水	讃岐平野は降水量が少なく、大きな河川も乏しいため、古くからため池による水資源の確保が行われてきました。しかし、ため池だけでは大規模な干ばつを防ぎきれなかったことから、四国山地を越えて降水量の多い吉野川（徳島県）から水を引く「香川用水」が建設されました。これにより、農業用水だけでなく生活用水や工業用水の安定供給が可能となりました。
問3	答え 4 鳥取県	中国地方は中国山地を境にして、日本海側の「山陰」と瀬戸内海側の「山陽」に分けられます。広島県や兵庫県、四国地方の香川県は瀬戸内海に面していますが、鳥取県は島根県とともに山陰地方に位置し、北側は日本海に面しています。この地理的条件により、冬には北西からの季節風の影響を受けやすいという特徴があります。
問4	答え 3 年間の通行台数が約427万台増加して1300万台を超え、徳島県と兵庫県の間を結ぶ乗合バスの旅客輸送人員も増加傾向にある。	1998年の明石海峡大橋の開通により、神戸・淡路・鳴門ルートは本州と四国を結ぶ主要な交通路となりました。統計データによると、2000年から2016年の間にこのルートの年間通行台数は大幅に増加し、利便性が高まったことで高速バス（乗合バス）による旅客輸送も活発になっています。この変化により、かつて輸送の主役であったフェリーの利用が減少するなど、四国地方の交通体系に大きな影響を与えました。
問5	答え 4 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため	瀬戸内地域は北を中国山地、南を四国山地という険しい山地に挟まれています。夏は太平洋側から吹く湿った季節風が四国山地によって、冬は日本海側から吹く湿った季節風が中国山地によってそれぞれ遮られます。湿った空気は山を越える際に雨や雪を降らせるため、それらの山を越えて瀬戸内側に吹き込む風は乾燥した状態になり、結果として年間降水量が少なくなります。
問6	答え 4 愛媛県	瀬戸内海に面した愛媛県は、年間を通じて温暖で晴天の日が多い気候特性を持っています。この気候を活かした果樹栽培、特にみかんをはじめとする柑橘類の生産が非常に盛んであり、統計データにおいても野菜産出額や工業出荷額と比較して、果実産出額が際立って高いという特徴があります。青森県はリンゴ、宮崎県はピーマンなどの促成栽培、和歌山県も柑橘類で有名ですが、資料の数値や瀬戸内の気候条件の説明から愛媛県を特定できます。
問7	答え 1 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。	鳥取県は製造品出荷額に表される工業規模が比較的小さい一方、梨をはじめとした果実などの栽培が盛んであり、農業産出額において果実生産の割合が高いという特徴があります。
問8	答え 3 他の産地の出荷が少なく市場価格が高騰する時期を狙い、高い利益を得るため	野菜の市場価格は、需要と供給のバランスによって決まります。なすの出荷量が全国的に減少する冬から春の時期は、供給が不足するため1キログラムあたりの平均価格が上昇します。高知県はこの時期に合わせた出荷を行うことで、高い販売価格を維持し、農業の収益性を高める戦略をとっています。これは温暖な気候とビニールハウスなどの施設を組み合わせた生産体制によって実現されています。
問9	答え 3 A点付近は標高が高く斜面が急で、B点に近づくにつれて標高が下がり平坦になる。	地形図において等高線の間隔が密である部分は傾斜が急であることを示し、間隔が広い、あるいは等高線がほとんどない部分は平坦な土地であることを示します。標高約332mの山地であるA点から港のあるB点へ向かう場合、断面図では始点が高く、終点に向かって急激に下がり、その後、海に近い平坦な線が描かれることとなります。
問10	答え 3 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。	高知県は、南部の高知平野を中心に、黒潮がもたらす温暖な気候を最大限に利用しています。冬でも暖かい気候を活かし、ビニールハウスなどでピーマンやなす、きゅうりなどの夏野菜を冬から春にかけて栽培し、他の地域より早い時期に出荷する「促成栽培」が行われています。この方法は、野菜の価格が高い時期に市場へ供給できるため、農業産出額を押し上げる大きな要因となっています。一方で「抑制栽培」は長野県や群馬県などの高冷地で見られる手法であり、高知県の特色とは異なります。
問11	答え 3 尾道・今治ルート	広島県と愛媛県を結ぶ「尾道・今治ルート」は、瀬戸内海の島々を橋でつないでおり、「しまなみ海道」の愛称で親しまれています。このルートは、本州四国連絡橋の中で唯一、歩行者や自転車が通行できる専用道路が並走しているのが特徴です。一方、岡山県と香川県を結ぶのは児島・坂出ルート、兵庫県と徳島県を結ぶのは神戸・鳴門ルートです。
問12	答え 2 本州と四国を結ぶ3つのルートの本州四国連絡橋が完成し、陸上交通網が整備されたこと。	神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートという3つの本州四国連絡橋が整備されたことで、それまで船舶が中心だった四国と本州の間の交通が、自動車（自家用車、トラック、高速バス）へと大きく転換されました。これにより、天候に左右されにくい安定した輸送と、時間の短縮が可能になりました。

- 問1 中国地方の日本海側に位置する鳥取県における産業や農業の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 温暖な気候と豊かな降水量を生かして茶の栽培が全国1位となっている。

2. 工業の製造品出荷額が全国上位であり、農業では米の生産割合が80%を超えている。

3. 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。

4. 降水量が極めて少なく、農業産出額の大部分を棉花栽培が占めている。
- 問2 瀬戸内地方では降水量が少ないため、農業用水を確保するために古くから「ため池」が多く作られてきました。この気候の要因となっている、瀬戸内海を挟んで北側と南側に位置し、湿った季節風をさえぎっている二つの山地の名称として正しい組み合わせを選びなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 中国山地 ・ 四国山地

2. 飛騨山脈 ・ 木曽山脈

3. 奥羽山脈 ・ 出羽山地

4. 鈴鹿山脈 ・ 紀伊山地
- 問3 九州地方の宮崎平野など、冬の温暖な気候を背景にビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早め、出荷時期をずらす栽培方法の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 促成栽培

2. 二毛作

3. 近郊農業

4. 抑制栽培
- 問4 中国・四国地方では、中国山地と四国山地という2つの山地が並行するように位置しています。この地形的条件が瀬戸内地方の気候に与える影響を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 冬は北西からの季節風が中国山地に、夏は南東からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。

2. 冬は南東からの季節風が中国山地に、夏は北西からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。

3. 冬は北西からの季節風が四国山地に、夏は南東からの季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が多くなる。

4. 年間を通じて強い北西の季節風が吹き続けるため、雲が山地を越えてしまい、瀬戸内沿岸には雨が降らなくなる。
- 問5 岡山県と香川県を結ぶ瀬戸中央自動車道の開通が、この地域の交通状況に与えた影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 橋の通行料金がフェリーより安価に設定されたため、徒歩による利用者が増加した。

2. 船舶から鉄道や自動車による移動に切り替わったことで、移動の待ち時間が解消され迅速化した。

3. 高速道路の開通に合わせ、フェリーの航行速度を上げる技術革新が起こり、所要時間が短縮された。

4. フェリーの運賃が大幅に引き下げられたため、船舶による物流が急増した。
- 問6 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. 山陽と東海

2. 山陰と瀬戸内

3. 山陰と北陸

4. 瀬戸内と中央高地
- 問7 本州と四国を結ぶ「本州四国連絡橋」のうち、岡山県と香川県を接続する「児島・坂出ルート」に架けられ、道路と鉄道の両方が通る併用橋として知られる橋の名称を選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 瀬戸大橋

2. 来島海峡大橋

3. 大鳴門橋

4. 明石海峡大橋
- 問8 中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 3県（岡山県、広島県、山口県）

2. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県）

3. 2県（鳥取県、山口県）

4. 3県（鳥取県、広島県、山口県）
- 問9 かつて大阪・徳島間の移動はフェリーの利用を含め約650分を要していましたが、交通網の整備により約350分へと大幅に短縮されました。この変化が四国地方の農水産物の出荷に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 鉄道網の整備によって大量輸送が可能になったことで、フェリーによる輸送が完全に廃止され、輸送コストが大幅に上昇した。

2. 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。

3. 瀬戸大橋の開通により岡山県を経由するルートが主流となったため、徳島県産の農水産物は四国内での消費が中心となった。

4. 高速道路の整備によって四国内の移動は円滑になったが、本州側への輸送距離が長くなったため、大阪市場への出荷量は減少した。
- 問10 中国地方に位置する鳥取県の農業産出額において、約58%と半分以上を占めている、この県の農業の特色といえる部門はどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 果実

2. 米

3. 野菜

4. 畜産
- 問11 日本の産業構造に関する統計資料において、第1次産業の就業者割合が約8%を占め、製造品出荷額が約1兆円強となっている都道府県があります。また、この県には43箇所の温泉地が存在し、観光資源としても活用されています。この特徴に該当する都道府県を選んでください。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 愛知県

2. 大阪府

3. 沖縄県

4. 島根県
- 問12 日本の農業において、農家の経営改善を目的に栽培品目の転換が行われることがあります。ある地域での統計によると、レモンは1kgあたりの平均価格が約439円、10アールあたりの生産量が3200kgである一方、労働時間は123時間となっています。これに対し、みかんは平均価格が223円で労働時間は199時間、不知火（しらぬい）は平均価格が344円で労働時間は202時間となっています。これらの数値を比較した際、レモンを導入する利点として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 1kgあたりの平均価格は他のかんきつ類と同程度だが、生産量が圧倒的に多いため、大量出荷による市場独占が狙える点。

2. 不知火よりも労働時間が多く必要とされるが、生産量と平均価格のバランスが良いため、売上額を最大化できる点。

3. みかんよりも1kgあたりの平均価格は低いものの、労働時間が大幅に短縮されているため、人件費を抑えた経営ができる点。

4. 他の品目と比較して、平均価格が高いだけでなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。
- 問13 日本の気候区分のうち、月ごとの降水量が年間を通して150ミリ以下と非常に少なく、気温は1月に5度程度、8月に28度程度を示す、温暖で少雨な特徴を持つ地域として正しいものを答えなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候

2. 日本海側の気候

3. 太平洋側の気候

4. 北海道の気候

答え合わせ・解説

問1	答え 3 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。	鳥取県は製造品出荷額に表される工業規模が比較的小さい一方、梨をはじめとした果実などの栽培が盛んであり、農業産出額において果実生産の割合が高いという特徴があります。
問2	答え 1 中国山地 ・ 四国山地	瀬戸内地方の少雨の背景には、二つの大きな山地の存在があります。兵庫県や岡山県などの北側に位置するのが中国山地、徳島県や高知県（太平洋側）との境に位置するのが四国山地です。これらが障壁となり、日本海側および太平洋側からの湿った空気が入り込むのを防いでいます。特に香川県などの瀬戸内海沿岸部は、この二つの山地に挟まれているため、全国的に見ても降水量が少ない地域となっています。
問3	答え 1 促成栽培	温暖な気候や施設を利用して作物の成長を促進し、本来の収穫時期よりも早める方法を促成栽培といいます。これに対し、高冷地などの涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は「抑制栽培」、大都市の消費地に近い場所で行われる農業は「近郊農業」と呼ばれ、それぞれ区別されます。
問4	答え 1 冬は北西からの季節風が中国山地に、夏は南東からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。	日本の気候は季節風の影響を強く受けます。冬は日本海側から湿った北西の季節風が吹きますが、中国山地がこれを遮るため、山陰側で雪や雨が降り、瀬戸内側には乾燥した空気が流れ込みます。逆に夏は太平洋側から湿った南東の季節風が吹きますが、四国山地がこれを遮るため、四国地方の太平洋側で雨が降り、瀬戸内側には湿った空気が届きにくくなります。この仕組みにより、瀬戸内地方は年間を通じて降水量が少なくなります。
問5	答え 2 船舶から鉄道や自動車による移動に切り替わったことで、移動の待ち時間が解消され迅速化した。	瀬戸中央自動車道の開通前、岡山・香川間の移動はフェリーが中心であり、最短でも2時間以上かかっていました。橋の開通によって、港での待ち時間や船舶への積み込み時間が不要な陸上交通（鉄道・自動車）のみでの移動が可能になり、所要時間は1時間強まで短縮されました。これは単なる速度向上ではなく、交通システムの転換による時間短縮の事例です。
問6	答え 2 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。
問7	答え 1 瀬戸大橋	岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶルートは、1988年に開通した瀬戸大橋によって結ばれています。この橋は世界最大級の道路・鉄道併用橋であり、それまでフェリーが中心だった本州と四国間の輸送を劇的に変化させました。他の選択肢である明石海峡大橋は兵庫県と淡路島を、大鳴門橋は淡路島と徳島県を、来島海峡大橋は広島県と愛媛県を結ぶルートの一部です。
問8	答え 4 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問9	答え 2 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。	本州と四国を陸路で結ぶ「本州四国連絡橋」が整備されたことで、それまでのフェリー利用に比べて移動時間が劇的に短縮されました。この交通網の変革は、特に鮮度が求められる真鯛などの水産物や野菜の輸送に大きな利点をもたらしました。輸送のスピードアップと効率化が実現した結果、徳島県などの四国地方から大阪といった大消費地への出荷が容易になり、市場での取り扱い量が増大する要因となりました。
問10	答え 4 畜産	鳥取県では、中国地方の最高峰である大山の裾野（ふもと）に広がる広大な土地を有効に活用した畜産業が非常に盛んです。その規模は大きく、産出額全体の過半数を占めるほどであり、次いで米（約12%）、野菜（約10%）という順になっています。このように特定の県で畜産が極端に高い割合を示すのは、その土地の地形的特徴が強く反映されているためです。
問11	答え 4 島根県	全国平均と比較して第1次産業（農業・林業・漁業）の就業者割合が約8%と高く、農林水産業が地域経済において重要な役割を果たしています。愛知県や大阪府といった大都市圏の工業地帯と比較すると製造品出荷額の規模（約1兆円強）は小さいものの、43箇所の温泉地をはじめとする豊かな自然や文化景観を活かした第3次産業（観光業など）も展開されているのが特徴です。
問12	答え 4 他の品目と比較して、平均価格が高いたくなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。	農業経営の改善においては、単に売上を伸ばすだけでなく、労働力に対してどれだけ効率的に収益を上げられるかが重要です。統計数値を比較すると、レモンはみかんや不知火といった他のかんきつ類に比べて、平均価格が高いたくなく生産量も多いという特徴があります。さらに、栽培や管理にかかる労働時間がこれらよりも少ないため、単位時間あたりの収益性が非常に高くなり、農家の経営効率を大幅に高めることが可能になります。
問13	答え 1 瀬戸内の気候	瀬戸内の気候は、北側を中国山地、南側を四国山地に挟まれているのが大きな特徴です。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。これに対し、日本海側は冬に多雨（多雪）、太平洋側は夏に多雨となる傾向があります。

- 問1 中国地方5県の人口密度を示した統計において、密度が高いことを示す網掛けがなされている広島県、岡山県、山口県の地理的な共通点として適切なものはどれか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. すべて瀬戸内側に位置しており、交通や産業が発達している。 | 2. すべて山陰地方に位置しており、広大な平野を活用した農業が盛んである。 | 3. すべて日本海に面しており、冬の積雪が非常に多い地域である。 | 4. すべて内陸の中国山地に位置しており、林業が主な産業となっている。 |
|---------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
- 問2 2010年における四国地方の農業産出額の統計（総額3,942億円）において、産出額が1,324億円に達し、全体の3割以上を占めていた品目はどれですか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|------|
| 1. 果実 | 2. 野菜 | 3. 畜産 | 4. 米 |
|-------|-------|-------|------|
- 問3 四国地方に位置するある県は、2016年の統計においてレモンの収穫量が全国の20.8%を占めており、広島県に次いで国内第2位の産地となっています。この県として正しい名称を答えなさい。 (2020年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 高知県 | 2. 香川県 | 3. 徳島県 | 4. 愛媛県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 四国地方の各県の産業を比較した際、徳島県にみられる特徴的な状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 県内全域で商業のみが発達しており、製造業に従事する人の割合は極めて低い。 | 2. 第一次産業である農林水産業に従事する人の割合が、他県を圧倒して最も高い。 | 3. 観光業への特化が進んでいるため、宿泊・飲食サービス業の割合が他の産業より極端に高い。 | 4. 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。 |
|---|---|---|---|
- 問5 高知県でなすの収穫量が四国地方で最も多い背景には、地理的条件を活かした栽培工夫があります。冬でも温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、本来の収穫時期よりも時期を早めて出荷する栽培方法を何といいますか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|----------|---------|
| 1. 二毛作 | 2. 促成栽培 | 3. 高冷地農業 | 4. 抑制栽培 |
|--------|---------|----------|---------|
- 問6 四国地方に位置するある県について、農業統計における「果実」の産出額が約530億円と、米や野菜に比べて際立って多いことが示された資料があります。人口約134万人を抱え、かんきつ類の栽培が特に盛んなこの県はどこですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 青森県 | 2. 高知県 | 3. 愛媛県 | 4. 和歌山県 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問7 中国・四国地方の気候について、鳥取市、高松市、高知市の3つの都市の気象データを比較したとき、高知市のデータに共通して見られる特徴として正しいものはどれですか。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 年間を通じて降水量が1000mm程度と極めて少なく、気温の変化も穏やかである | 2. 夏から秋にかけて降水量が非常に多く、冬は乾燥して晴天の日が多い | 3. 冬の降水（雪）量が年間で最も多く、夏は比較的気温が上がらない | 4. 梅雨や台風の影響をほとんど受けず、年間を通じて乾燥している |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
- 問8 中国地方の中央部に位置し、広島湾に面する広島市は、周辺の県を含めた広域的な中心地としての役割を持っています。この都市が持つ機能や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 広大な平野を利用した稲作が盛んであり、古くから食糧供給の拠点として発展してきた。 | 2. 瀬戸内工業地域の中核として、みかんなどの果樹栽培とそれを利用した食品加工業が最も盛んである。 | 3. 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。 | 4. 四国地方最大の都市として、本州と四国を結ぶ交通の要所に位置する商業の中心地である。 |
|---|---|--|--|
- 問9 讃岐平野の気候的特徴と地形の関係について、季節風の性質の変化を説明した次の文の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。「夏と冬の（X）は、それぞれ高い山地に遮られる。山地を越えて讃岐平野に流れ込む際には（Y）に変化するため、この地域では年間を通じて降水量が少なくなる。」 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1. X：乾いた風、Y：湿った風 | 2. X：湿った風、Y：乾いた風 | 3. X：冷たい風、Y：湿った風 | 4. X：暖かい風、Y：激しい風 |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
- 問10 日本の気候区分のうち、年間を通して降水量が少なく温暖な「瀬戸内の気候」が見られる地域において、安定した農業経営を行うために発達した施設や仕組みとして正しいものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|--|
| 1. 洪水の被害を避けるために、住居を周囲より高く盛った土の上に建てる「輪中」 | 2. 冷たい風から作物を守るために、家の周りに「屋敷林」を植える工夫 | 3. 雨の少ない時期の灌漑用水として利用するための「ため池」の築造 | 4. 火山の噴火による堆積物で覆われた土地で、水持ちを良くするための「客土」 |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|--|
- 問11 鳥取県付近から南下し、岡山県・香川県付近を通過して愛媛県方面へと向かうルートを移動する際に観察できる、中国・四国地方の景観の移り変わりとして最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 鳥取砂丘から、瀬戸内海沿岸の石油コンビナートや瀬戸大橋を通り、愛媛県のミカン畑へ続く景観 | 2. 雪の多い山岳地帯から、ビニールハウスによる促成栽培が盛んな平野を通り、真珠の養殖筏が並ぶ入り江へ続く景観 | 3. リアス海岸が続く沿岸部から、巨大なカルデラをもつ火山群を越え、シラス台地の広がる平野へ続く景観 | 4. 広大な干拓地から、日本有数の製鉄所が並ぶ工業地帯を通り、太平洋に面した茶畑へ続く景観 |
|---|---|--|---|
- 問12 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-----------|-------------|
| 1. 山陽と東海 | 2. 山陰と北陸 | 3. 山陰と瀬戸内 | 4. 瀬戸内と中央高地 |
|----------|----------|-----------|-------------|
- 問13 広島県における2006年から2015年の市町村別人口動態の調査では、県北部の内陸部に位置する市町村で、7.6%を超える顕著な人口減少が確認されています。このような高い減少率を示す地域に共通して見られる地形的な特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------|
| 1. 険しい山地が広がり、交通や生活の利便性が低い地形 | 2. 大規模な稲作や工業用地に適した広大な平野 | 3. 土砂の堆積によって作られた生活に便利な三角州 | 4. 火山の噴火によって形成された平坦な台地 |
|-----------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 すべて瀬戸内側に位置しており、交通や産業が発達している。	広島県、岡山県、山口県の3県は、いずれも瀬戸内海に面した「山陽（瀬戸内）」と呼ばれる地域に属しています。この地域は、古くから海上交通の要所であったことに加え、山陽新幹線や高速道路などの交通網が整備されています。そのため、瀬戸内工業地域などの工業集積が進み、都市が発達して人口密度が高くなっています。一方、白い空白（低密度）で示される島根県と鳥取県は、山陰地方に位置しています。
問2	答え 2 野菜	四国地方の農業は、高知県を中心とした野菜の生産が非常に盛んである点が特徴です。2010年のデータでは、野菜の産出額が総額の33.5%を占めており、果実（みかんなど）や畜産、米と比較しても最大の割合となっています。これは、温暖な気候を活かした高付加価値な農業が展開されていることを示しています。
問3	答え 4 愛媛県	愛媛県は、瀬戸内海に面した温暖な気候と、日当たりの良い傾斜地が多いという地形的条件を活かし、古くから柑橘類の栽培が盛んに行われてきました。みかんの主要産地として知られていますが、近年ではレモンの生産量でも全国上位に位置しており、広島県と共に国内の主要な産地を形成しています。
問4	答え 4 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。	徳島県は伝統的な藍染めや製菓業の基盤から発展した化学工業のほか、近年ではLEDなどの先端技術に関連した製造業も盛んです。そのため、四国地方の中でも製造業の就業者割合が高く、第2次産業が県の産業構造において重要な役割を果たしている点が、試験でも頻出のポイントとなります。
問5	答え 2 促成栽培	高知県では、冬の晴天時間が長く温暖な気候を最大限に活用しています。なすなどの夏野菜を、価格が高くなる冬から春にかけて出荷するために、成長を早める「促成栽培」が行われています。これにより、消費地から遠くても輸送コストを上回る利益を得る仕組みが整えられています。これに対し、夏の涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれます。
問6	答え 3 愛媛県	四国地方に位置し、農業産出額の中でかんきつ類を中心とした果実の割合が非常に高いのが愛媛県の特徴です。選択肢のうち、和歌山県は近畿地方、青森県は東北地方であり、高知県は野菜（促成栽培）の産出額が多いという違いがあります。
問7	答え 2 夏から秋にかけて降水量が非常に多く、冬は乾燥して晴天の日が多い	高知市は「太平洋側の気候」に属しています。夏は南東からの湿った季節風が四国山地にぶつかり、上昇気流が発生することで多くの雨が降ります。また、台風の通り道になることも多く、夏から秋にかけての降水量が非常に多くなるのが特徴です。一方で、冬は四国山地が北西の季節風を遮るため、乾燥した晴天の日が続きます。これに対し、冬に降水量が多いのは日本海側の鳥取市、年間降水量が極端に少ないのは瀬戸内側の高松市の特徴です。
問8	答え 3 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。	広島市のように、地方の政治・経済・文化の核となる都市は「地方中枢都市」と呼ばれます。広島市は中国・四国地方を代表する都市として、行政や企業の管理機能が高度に集積しています。選択肢にある「みかんの生産」は愛媛県などの特徴であり、広島市の中心的な機能はあくまでも都市としての管理・中枢機能にあります。
問9	答え 2 X：湿った風、Y：乾いた風	海を渡ってくる季節風は多くの水蒸気を含んだ「湿った風」ですが、高い山地にぶつかりと斜面に沿って上昇し、雨や雪を降らせます。この過程で水分を失うため、山頂を越えて反対側の斜面を吹き降ろすときには「乾いた風」へと変化します。讃岐平野は夏と冬のいずれの季節風も山地を越えた後に到達する位置にあるため、乾燥した空気が流れ込み、降水量が抑制されます。
問10	答え 3 雨の少ない時期の灌漑用水として利用するための「ため池」の築造	瀬戸内の気候は、他の気候区分と比較して年間降水量が1000～1200mm程度と少ないことが特徴です。このような環境で稲作を継続するためには、降った雨を逃さずに貯めておく「ため池」が不可欠でした。香川県の満濃池（まんのういけ）に代表されるように、この地域には現在も多くのため池が残っており、地域の農業を支える重要なインフラとなっています。他の選択肢は、東北地方の防風対策（屋敷林）、濃尾平野などの低地（輪中）、シラス台地（客土）に関連する特徴であり、瀬戸内地域の気候的特徴とは異なります。
問11	答え 1 鳥取砂丘から、瀬戸内海沿岸の石油コンビナートや瀬戸大橋を通り、愛媛県のミカン畑へ続く景観	中国・四国地方を北から南へ横断する場合、まず日本海側（山陰）では鳥取砂丘に代表される海岸地形が見られます。次に中央部の瀬戸内海沿岸（瀬戸内）へ進むと、波の静かな環境を活かした石油コンビナートなどの重化学工業地帯や、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋が位置しています。さらに南下した四国（南四国）の愛媛県などでは、温暖な気候と傾斜地を活かしたミカン栽培が盛んであり、ミカン畑の広がる景観が特徴です。
問12	答え 3 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。
問13	答え 1 険しい山地が広がり、交通や生活の利便性が低い地形	中国地方の内陸部には中国山地が連なっており、険しい地形が広がっています。こうした地域では交通網の整備が難しく、病院や商店などの生活サービスを維持することが困難なため、都市部への人口流出が続いています。このような現象は「過疎」と呼ばれ、特に広島県北部などの山間部で顕著に見られます。